

保証書

この保証書は、保証書の記載内容により無料修理を行うことをお約束するものです。
お取付日から下記期間中に故障が発生した場合は、この保証書をご提示のうえ、お取付店または東陶メンテナンズ(株) ☎0120-1010-05に修理をご依頼ください。

お客様 お名前	おなまえ 様		品番	ネオレストSD1 CES9561型	
	おところ ㊟				
お取付店名	㊟		便器部	ウォシュレット部	
	TEL	- -	保証期間	お取付日から 2カ年	お取付日から 1カ年
お取付日	年 月 日				

★お客様へ
本書をお受け取りになるときに、お取付店名、扱者印、お取付日が記入されていることを確認してください。本書は再発行いたしませんので大切に保存してください。

＜無料修理規定＞

- 取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意書にしたがった正常な使用状態で故障した場合には、表記の期間無料修理いたします。
- 保証期間内に故障して無料修理を受ける場合は、お取付店または東陶メンテナンズ(株)にご依頼のうえ、出張修理に際して本書をご提示ください。
- ご贈答品などで本書に記入してあるお取付店に修理をご依頼できない場合には、東陶メンテナンズ(株)にご相談ください。
- 保証期間内でも次の場合には有料修理になります。
 - 使用上の不注意、過失による不具合及び不当な修理や改造による故障及び損傷
 - お取付後の移設などに起因する故障及び損傷
 - 火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害やガス害（硫化水素ガス）、塩害、異常電圧による故障及び損傷
 - 寒冷地仕様でない製品の凍結による故障及び損傷
 - 指定以外の電源（電圧、周波数）、異常水質による故障及び損傷
 - 一般家庭用以外（例えば業務用の長時間使用、車輛、船舶への搭載）に使用された場合の故障及び損傷
 - ゴミかみによる不具合
 - 乾電池などの消耗による不具合
 - 日常のお手入れ箇所（水抜栓やフィルターなど）のOリングやパッキンの摩耗劣化による不具合
 - 本書の提示がない場合
 - 本書にお客様名、お取付店名、お取付日の記入がない場合、あるいは字句を書き替えられた場合
- 本書は日本国内においてのみ有効です。
- 本書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保存してください。

＜部品交換について＞

無料修理により交換された部品・製品は東陶機器(株)の所有となります。

※ 本書は上記に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがって本書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、TOTOお客様相談室または東陶メンテナンズ(株)にお問い合わせください。

愛情点検

ときどきウォシュレットの点検をしましょう！



こんな症状はありませんか？

- ・コードを動かしたりすると、電源が切れたり入ったりする。
- ・漏電保護プラグやコード及び本体などが異常にあつた。
- ・本体から異常な音やにおいがする。
- ・本体から水漏れしている。

このような症状のときは、コンセントから電源プラグを抜き、止水栓を閉めて、必ず東陶メンテナンズ(株)にご相談ください。
※異常・故障状態のままのご使用は、火災、感電、室内浸水の原因になります。

修理を依頼される前に「故障かな?!と思ったら」の項をご確認ください。

商品のお問い合わせはTOTOお客様相談室へ
☎0120-03-1010
受付時間：平日 9:00～18:00
土・日・祝日 10:00～18:00
(夏期休暇・年末年始を除く)

補修部品のご購入はTOTOパーツセンターへ
☎0120-8282-55
受付時間：平日 9:00～18:00
土・日・祝日 10:00～18:00
(夏期休暇・年末年始を除く)

修理についてのご用命は東陶メンテナンズへ
☎0120-1010-05
受付(年中無休)
受付時間：関東・甲信越地区 8:00～20:00
：上記以外の地区 9:00～20:00
訪問修理(年中無休)
営業時間：9:00～18:00

2004.7.9
D06666S

ネオレストSD1 CES9561型

工事店さまへ のお願い

貴店名ならびに据付け引渡日を保証書にご記入の上、お客さまに必ずお渡しください。
また、定期的に交換が必要な部品があることをお客さまに必ずお伝えください。

商品の紹介	2
安全上のご注意	3
使用上のご注意	6
上手な使いかた	7
機能の紹介	8
各部のなまえ	10
ご使用前の準備と確認	12

使いかた	14
快適な機能	16
● 温度調節のしかた	16
● 脱臭のしかた	17
● 水の流しかた	19
節電機能	21
● タイマー節電のしかた	22
● おまかせ節電のしかた	23

お手入れのしかた	25
● お手入れの前に	25
● 日常のお手入れ	26
● 念入りなお手入れ	27
● その他のお手入れ	29

凍結による破損の予防及び 長期間使わないときの処置	32
故障かな?!と思ったら	35
アフターサービス	40
● 定期点検情報	40
仕様	41
セット品番一覧	42
交換部品/別売品	43

■このたびは、ウォシュレットをお買い求めいただきまして、まことにありがとうございます。

この説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

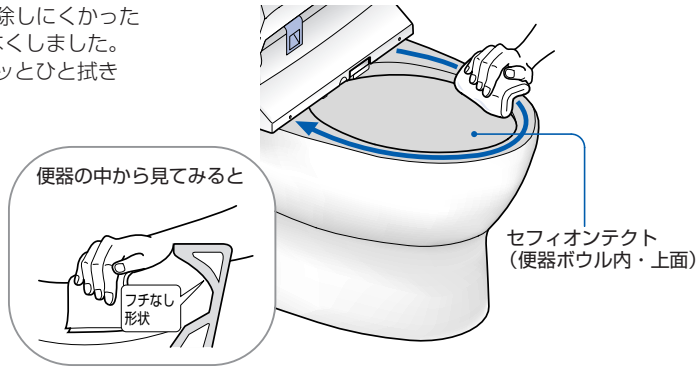
■この説明書は保証書付ですので大切に保存し、必要などきに読み取ってください。

商品の紹介

ネオレストSDシリーズ

新便器スタイル 「フチなし形状」

- 今までの便器でお掃除しにくかった「便器のフチ裏」をなくしました。汚れがついても、サッとひと拭きお掃除ラクラク♪



ラクしてキレイ便器 (セフィオンテクト)

- ナノテクノロジー（超表面平滑）とイオンパワーで汚れが付きにくく、落としやすくなっています。イヤな黒ずみも寄せ付けません。

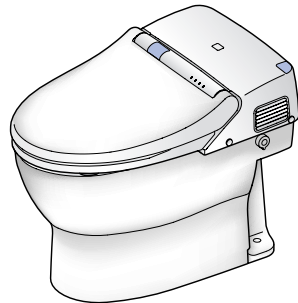
新洗浄方式 「トルネード洗浄」

- 便器奥のノズルから、ボウル内をまんべんなく旋回水流で洗浄します。



ローシルエット& コンパクト

- 限られたトイレ空間も、広々空間にできるコンパクトボディ。



安全上のご注意

必ずお守りください。

この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
ここに示した注意事項は、安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りください。

- 表示と意味は次のようになっています。

	警告	誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
--	-----------	---

	注意	誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性及び物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。
--	-----------	---


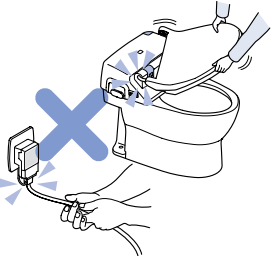
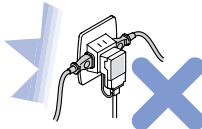

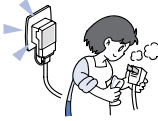
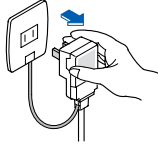

- お守りいただく内容を絵表示で区分し、説明しています。

絵表示の例	絵表示の意味
	分解禁止 ⊘ は、してはいけない「禁止」の内容です。 左図は、「分解禁止」を示します。
	必ず守る ⓘ は、必ず実行していただく「強制」の内容です。 左図は、「必ず守る」を示します。







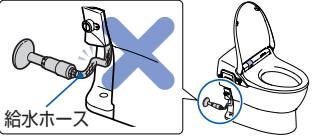


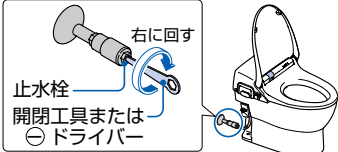


警告	
	本体や電源プラグに水やお湯、洗剤をかけない ●火災や感電の原因になります。 ●便器が割れて、けがや室内浸水の原因になります。
	浴室など湿気の多い場所には設置しない ●火災や感電の原因になります。
	絶対に分解したり、修理・改造は行わない ●火災や感電の原因になります。
	ぬれた手で、電源プラグを抜き差ししない ●感電の原因になります。
	故障したままでウォシュレットを使いつづけない ●次のようなときは、電源プラグを抜き、止水栓を閉めて給水を止めてください。 故障とは… ・配管や本体から水漏れしている ・異音、異臭がしている ・製品が異常に熱い ・製品にひびや割れが入っている ・製品から煙がでている ●故障したまま使いつづけると、火災や感電、室内浸水の原因になります。

アフターサービスは40ページ

警告

 禁止	<p>電源コードや便座コードを破損するようなことはしない</p> <p>引っ張らない、ねじらない、無理に曲げない、傷つけない、加工しない、加熱しない、重いものを載せない</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 傷んだまま使用すると、火災、感電、ショートの原因になります。 
	<p>ガタついているコンセントは使わない</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 火災や感電の原因になります。
	<p>コンセントや配線器具の定格を超える使いかたや、交流100V以外での使用はしない</p> <ul style="list-style-type: none"> ● たこ足配線などで定格を超えると、発熱による火災の原因になります。 
	<p>水道水及び飲用可能な井戸水（地下水）以外は使用しない</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 皮膚の炎症などを起こす原因になります。
 必ず守る	<p>低温やけどに注意する</p> <ul style="list-style-type: none"> ● ながい時間便座に座るときは、便座の温度調節を「切」にしてください。 ● 次のような方が暖房便座や温風乾燥をご使用になるときは、周囲の方が便座の温度調節を「切」、乾燥の温度調節を「低」にしてください。 <ul style="list-style-type: none"> ・ お子様、お年寄りなど自分で適切な温度調節ができない方 ・ 病気の方、身体の不自由な方など思うとおりに動けない方 ・ 眠気を誘う薬（睡眠薬、かぜ薬など）を服用された方、深酒をされた方、疲労の激しい方など眠り込むおそれのある方
	<p>電源プラグの刃などに付いたほこりは定期的に取り除き、根元まで確実に差し込む</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 火災や感電の原因になります。 <p>プラグを抜き、乾いた布でふいてください。</p> 
	<p>電源プラグを抜くときは、必ずプラグ本体を持って引き抜く</p> <ul style="list-style-type: none"> ● コードを引っ張るとプラグやコードが傷んで、火災や感電の原因になります。 
 アース接続	<p>アース（D種接地）工事がされていることを確認する</p> <ul style="list-style-type: none"> ● アース工事がされていないと故障や漏電のとき、感電の原因になります。 <p>アース工事は、お近くの工事店に依頼してください。</p>

注意

 火気禁止	<p>たばこなどの火気類を近づけない</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 火災の原因になります。
 禁止	<p>温風吹出口に指やものを入れない</p> <p>吹出口に手を置かない、衣服をかぶせない</p> <ul style="list-style-type: none"> ● やけど、感電、焼損の原因になります。 
	<p>お手入れをするときは、ウォシュレットクリーナーやうすめた台所用洗剤（中性）を使用し、次のものは使わない</p> <p>〔トイレ用洗剤、住宅用洗剤、ベンジン、シンナー及びクレンザー、ナイロンたわしなど〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ● プラスチックを傷め、割れてけがをする原因になります。 ● 給水ホースを傷め、水漏れの原因になります。
	<p>製品を破損するようなことはしない</p> <p>強い力や衝撃を与えない、便座・便ふたや本体の上に乗らない、重いものを載せない</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 割れたり、本体がはずれて落下し、けがをする原因になります。 ● 便器が破損して、室内浸水の原因になります。 
	<p>止水栓を開けたままで、給水フィルター（付水抜栓）をはずさない</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 水が噴き出します。  給水フィルターのお手入れは30ページ
 必ず守る	<p>給水ホースを折り曲げたり、つぶしたりしない</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 水漏れの原因になります。 
	<p>便器には汚物・トイレットペーパー以外のものは流さない</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 便器が詰まり、汚水があふれて室内浸水の原因になります。
	<p>逆流防止装置（バキュームブレーカー、Oリング）の定期的な点検を行う</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 水が逆流し、人体に影響を及ぼす原因になります。  定期点検情報は40ページ
	<p>長期間使用しないときは、電源プラグを抜く</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 安全のために電源プラグを抜いておいてください。 ● 再使用するときには、水が腐敗して皮膚の炎症などを起こす原因になりますので、再通水してご使用ください。  再通水のしかたは34ページ
	<p>水漏れが発生したときは、止水栓を閉めて給水を止める</p>  <p>右に回す 止水栓 開閉工具または ⊖ドライバー</p>
 必ず守る	<p>給水フィルター（付水抜栓）を取り付けるときは確実に締める</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 確実に締めないとき水漏れの原因になります。
	<p>凍結による破損の予防を行う</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 凍結すると給水配管や本体内部が破損して、水漏れる原因になります。 ● 暖房するなどしてトイレをあたためてください。  凍結による破損の予防は32ページ
	<p>便器が詰まった場合は、電源プラグを抜き、市販の吸引器（ラバーカップ）で詰まりを除去する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 電源プラグを抜かないとオート洗浄がはたらき、汚水があふれて室内浸水の原因になります。

使用上のご注意

次のことをご守りください。

本体、便座、便ふたは乾いた布やトイレットペーパーなどでふかない

- 傷つきの原因になります。

🔊 お手入れのしかたは25ページ

本体やノズルに小便がかからないようにする

- 故障の原因になります。



便ふたに寄りかからない

- 便ふたが傷つく原因になります。



ラジオなどはウォシュレットから離して使う

- ラジオに雑音が入ることがあります。

直射日光が当たらないようにする

- 変色や暖房便座の温度ムラが生じたり、リモコンでの作動不良の原因になります。

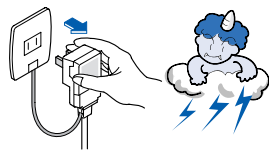
着座センサー及びリモコン送信部・受信部をおおわない

- 着座センサー及びリモコンが作動しない原因になります。



雷が発生しているときは、電源プラグを抜く

- 故障の原因になります。



ラジオなどはウォシュレットから離して使う

- ラジオに雑音が入ることがあります。

上手な使いかた

上手に節電・節水をして、地球環境を保護しましょう。

タイマー節電を使いましょう

一度設定すると毎日その時間に便座のヒータが切れて節電します。節電時間は3・6・9時間のいずれかに設定できます。

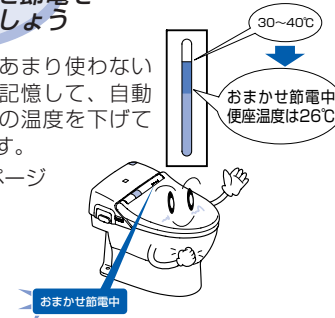
🔊 21ページ



おまかせ節電を使いましょう

トイレをあまり使わない時間帯を記憶して、自動的に便座の温度を下げて節電します。

🔊 21ページ

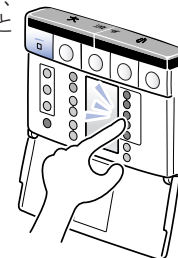


タイマー節電とおまかせ節電を同時に使うことができます。

温度調節を低めにしましょう

寒さを感じない範囲で、温度を低めに調節すると節電になります。

🔊 16ページ



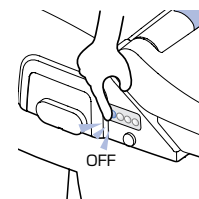
便ふたを閉めましょう

便ふたを閉めておくと、便座表面の熱が逃げにくくなり節電になります。



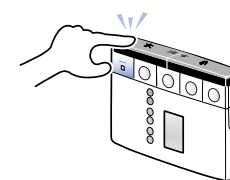
長時間使用しないときは「運転入/切」スイッチを「切」にしましょう

外出時などに^{運転}入を「切」にしておくと節電になります。



「リモコン便器洗浄」スイッチの大・小を使い分けましょう

大・小のスイッチを使い分けると、水道代が節約できます。



機能の紹介

製品名称、製品品番は便ふたの裏に記載しています。

洗浄機能		参照ページ
ワンダーウェーブ おしり洗浄	<ul style="list-style-type: none"> 1秒間に70回以上強い吐水と弱い吐水を繰り返す、ワンダーウェーブ洗浄。今までにない心地良い洗浄感でおしりを洗います。 やわらか・ビデ洗浄は旋回水流でやさしくワイドに洗いあげます。 	14
ワンダーウェーブ やわらか洗浄		
ワンダーウェーブ ビデ洗浄		
洗浄位置調節	<ul style="list-style-type: none"> ノズルの位置が前後に調節できます。 	14
水勢調節	<ul style="list-style-type: none"> 水勢の強弱を調節できます。 	14
ムーブ洗浄	<ul style="list-style-type: none"> ノズルが前後に動き、広くまんべんなく洗います。 	14、15
マッサージ洗浄	<ul style="list-style-type: none"> 強弱をつけた水勢で洗います。 	14、15

快適機能		参照ページ
暖房便座	<ul style="list-style-type: none"> 便座をあたためます。 	16
温風乾燥	<ul style="list-style-type: none"> ぬれた部分を乾かします。 	14、15
温度調節	<ul style="list-style-type: none"> 温水、便座、乾燥の温度を調節できます。 	16
脱臭	<ul style="list-style-type: none"> 便器内のおいをとります。 	17、18
パワー脱臭	<ul style="list-style-type: none"> 吸い込む力をアップさせて便器内のおいをとります。 	18
オートパワー脱臭	<ul style="list-style-type: none"> 便座から立ち上がると自動的にパワー脱臭を行います。 	17、18
リモコン	<ul style="list-style-type: none"> ラクな姿勢で操作できます。 	11
ソフト閉止	<ul style="list-style-type: none"> 便座・便ふたがゆっくり閉まります。 	—
着座センサー	<ul style="list-style-type: none"> 便座に座ると各機能がはたらきます。 	15
リモコン便器洗浄	<ul style="list-style-type: none"> リモコンで大・小便を流すことができます。 	19
オート洗浄	<ul style="list-style-type: none"> 便座から立ち上がると自動的に便器内を洗浄します。 	19、20

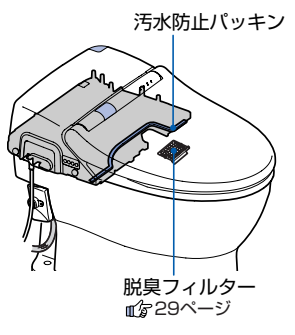
節電機能		参照ページ
タイマー節電	<ul style="list-style-type: none"> 一度設定すると毎日その時間に便座のヒーターが切れて節電します。(節電時間は、3・6・9時間のいずれかに設定できます。) 	21~23
おまかせ節電	<ul style="list-style-type: none"> トイレをあまり使用しない時間帯を記憶して、自動的に便座の温度を下げ節電します。 	21、23、24
運転入/切スイッチ	<ul style="list-style-type: none"> このスイッチを「切」にすることで暖房便座などの運転を停止して、こまめな節電ができます。 	13

清潔機能		参照ページ
便座・便ふた着脱	<ul style="list-style-type: none"> 便座・便ふたが簡単に、取りはずせます。お掃除も簡単です。 	27、28
抗菌	<ul style="list-style-type: none"> 便座、スイッチなど直接肌がふれやすいところに抗菌処理をしています。 便器も抗菌処理をしています。 	10、11、41
セルフクリーニング	<ul style="list-style-type: none"> 洗浄の前後に、ノズル先端部を自動的にしっかり洗います。 	—
ノズルまるごと洗浄	<ul style="list-style-type: none"> ノズルが伸出・収納するときに、ノズル本体をしっかり洗います。 	—
ノズルそうじスイッチ	<ul style="list-style-type: none"> ノズルがお湯を出さずに伸出しますので、お掃除もラクにできます。 	31
ラクしてキレイ便器	<ul style="list-style-type: none"> セフィオンテクト技術により便器に汚れが付きにくく、落としやすくになっています。 	2
汚水防止パッキン	<ul style="list-style-type: none"> 本体と便器のスキマを清潔に保ちます。 	10

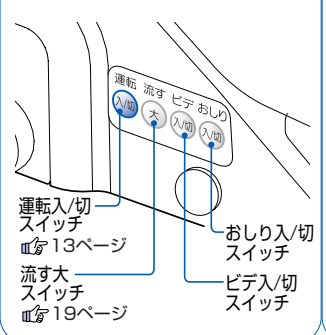
各部のなまえ



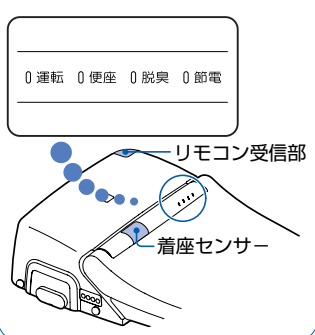
本体底面



本体操作部



本体表示部



リモコン

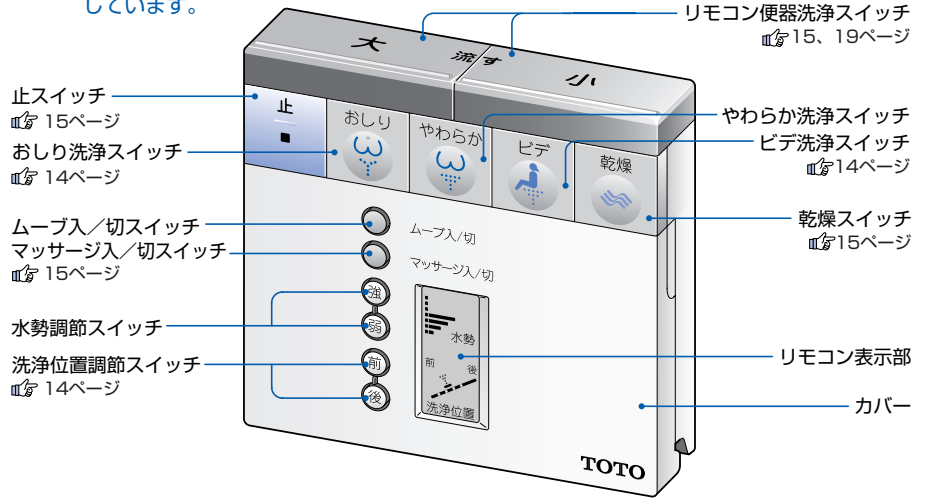
●目の不自由な方のために **止** **おしり** のスイッチに触覚記号(突起)、**強** **弱**

スイッチの間と、**前** **後** スwitchをの間に凸形状を設けました。

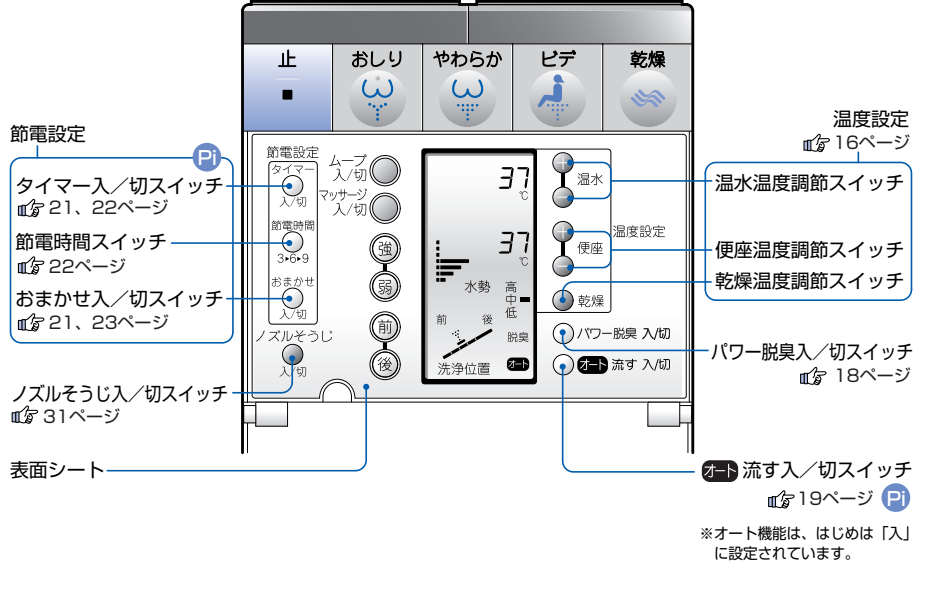
Pi…本体がリモコンの信号を受け付けると「ピッ」という電子音が鳴ります。

カバーを閉めたとき

抗菌…スイッチは抗菌処理をしています。

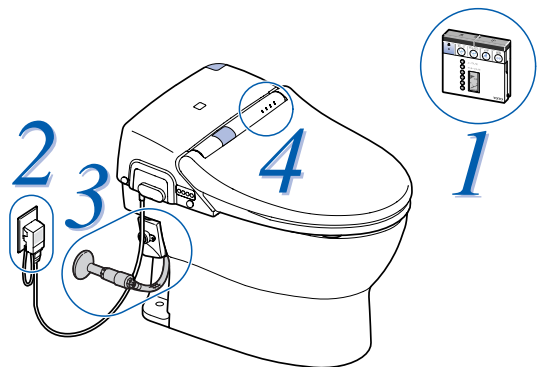


カバーを開けたとき



はじめて

ご使用前の準備と確認

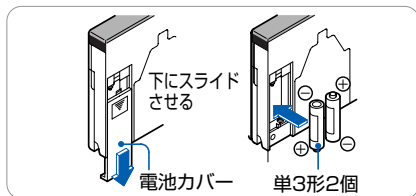
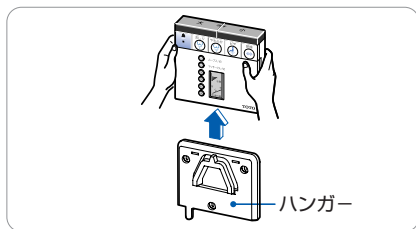


準備

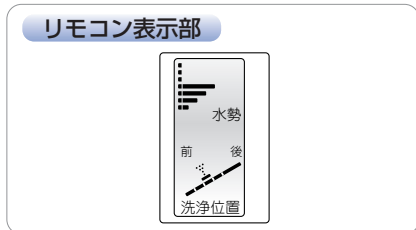
1 リモコンに乾電池を入れる

- ①リモコンをハンガーからはずす
 - リモコンの側面を両手で持ち、真上に引き上げてください。
- ②リモコン裏面の電池カバーを開ける
- ③単3形乾電池2個を正しく入れる
- ④電池カバーを閉める

アドバイス 1



- 乾電池を正しくセットすると、リモコン表示部には右図のように表示されます。



乾電池について

- 乾電池の破裂や液漏れを防ぐために次のことを必ずお守りください。
 - 取り替えは、新しい同種のものを使用する。
 - 長期間使用しないときは、取り出しておく。
 - 充電式の電池は使用しない

アドバイス 1

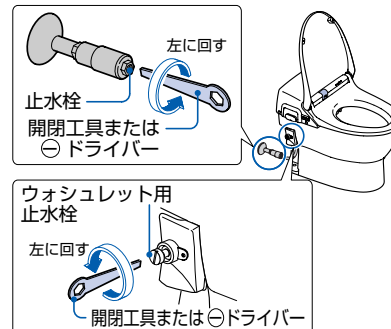
- 電池の入れ替えやお手入れするときは、本体操作部の「**運転**」を「切」にしてください。誤ってスイッチを押すと、便器洗浄します。
- 電池交換を行うとタイマー節電、オート機能など、「入」「切」の設定が解除される場合があります。(例…オート洗浄を「切」にしている場合「入」になる) もう一度設定をやり直してください。

2 電源プラグをコンセントに差し込む

- 「切表示」ランプが消灯していることを確認してください。
- 「切表示」ランプが点灯しているときは、「入(リセット)」ボタンを押すと「切表示」ランプは消灯します。
- ☞ 電源プラグのお手入れ・点検は29ページ

3 止水栓(2カ所)を開ける

- 付属の開閉工具で、全開にしてください。



確認

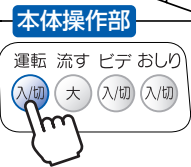
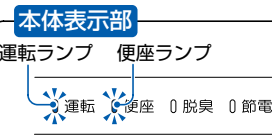
4 「本体表示部」の確認

- 本体表示部の「**運転**」ランプは点灯していますか？

点灯していないときは、本体操作部の「**運転**」を押して、ランプを点灯させます。

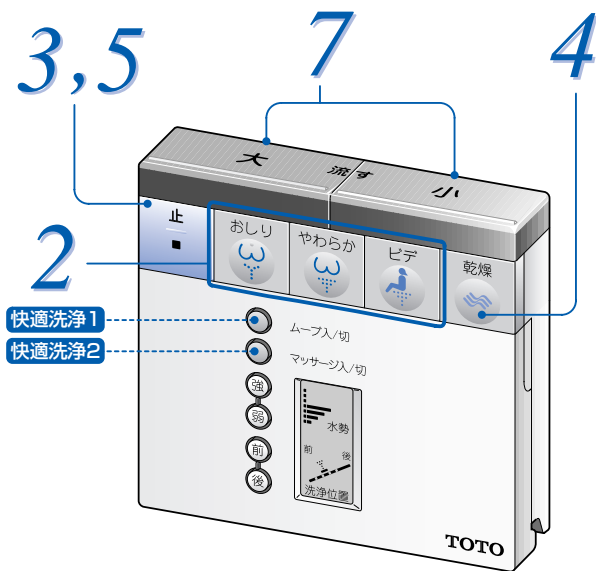
- 本体表示部の「**便座**」ランプは点灯していますか？

点灯していないときは、リモコンのカバーを開け、「**便座**」を押して、ランプを点灯させます。



使いかた

標準的な使いかた



1 座る

着座センサーがはたらき、各機能が使えるようになります。

- お湯を出す準備のため、本体のノズル付近から便器内に数秒間水が出ます。
- 脱臭が始まります。

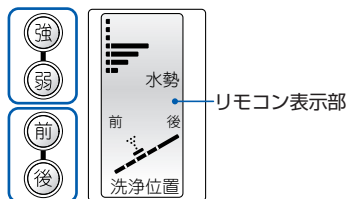
パワー脱臭もお試ください。 18ページ

2 洗う



1. お湯を出す **アドバイス 1** 2. 水勢と洗浄位置を調節する

- おしり洗浄 または やわらか洗浄 を押します。ソフトな水流がお好みの方は、 をご使用ください。
- ビデ洗浄 を押します。



アドバイス 1 便座には深く腰掛けましょう！
洗浄の位置が合いやすく、水の飛び散りが少なくなります。

3 止める



4 かわかす



- 温風を当て、さらりとさせます。
- トイレトペーパーでかるく水滴をとると早く乾きます。

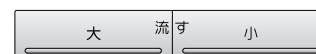
5 止める



6 立ち上がる

- オートパワー脱臭がはじまり、約1分後に止まります。

7 水を流す



オート洗浄

- 便座から立ち上がると約5秒後に自動的に水を流します。
- 19、20ページ

さらに快適な使いかた

快適洗浄1 ムーブ洗浄

ノズルが前後に動き、広くまんべんなく洗います。

- を押す
- を押す
 - ムーブ洗浄をします。
- もう一度 を押す
 - ムーブ洗浄をやめます。

快適洗浄2 マッサージ洗浄

強弱をつけた水勢で洗います。

- を押す
- を押す
 - マッサージ洗浄をします。
- もう一度 を押す
 - マッサージ洗浄をやめます。

着座センサーについて

- 着座センサーは人が座ったことを検知するものです。
- 着座センサーからは右図のように赤外線が出ています。
- 使用状態によっては着座センサーがはたらきにくくなることがあります。



39ページ

リモコンの電池が切れたとき

- 本体操作部の または を押し、洗ってください。

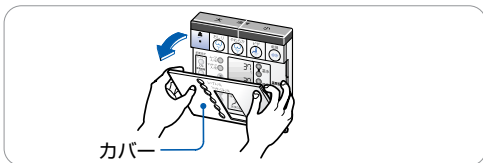


快適な機能

温度調節のしかた

●温水、便座、乾燥の温度はリモコンで調節できます。お好みの温度でご使用ください。

1 リモコンのカバーを開ける



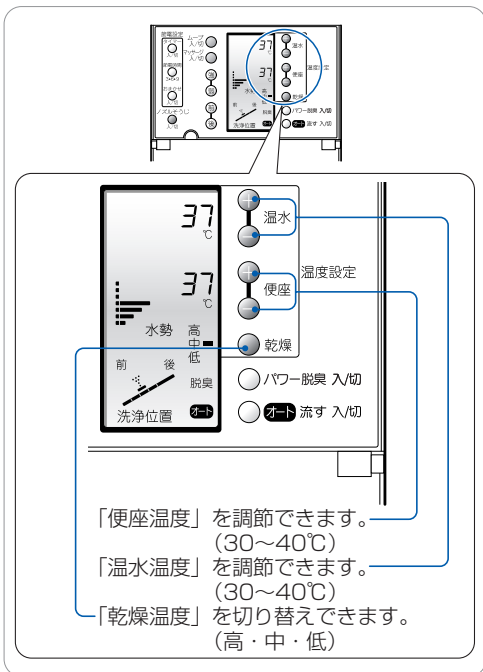
2 温度調節する

●温水、便座の温度は \oplus \ominus スイッチで適温に調節してください。

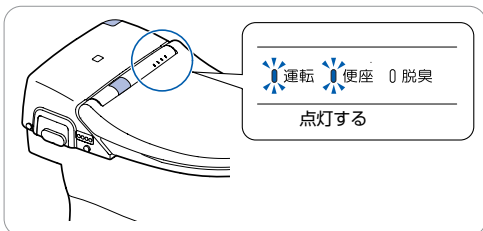
「切」にする場合は、温度表示が消えるまで \ominus スイッチを押してください。

アドバイス 1

●乾燥の温度は、スイッチを押すごとに高・中・低の3段階が選べます。



●便座温度が「入」になると本体表示部の「便座」ランプが点灯します。



アドバイス 1 ●リモコンに表示している温度は、目安としてお使いください。
●リモコンの電池交換をすると、温水、便座、乾燥の設定温度が解除される場合があります。もう一度設定し直してください。

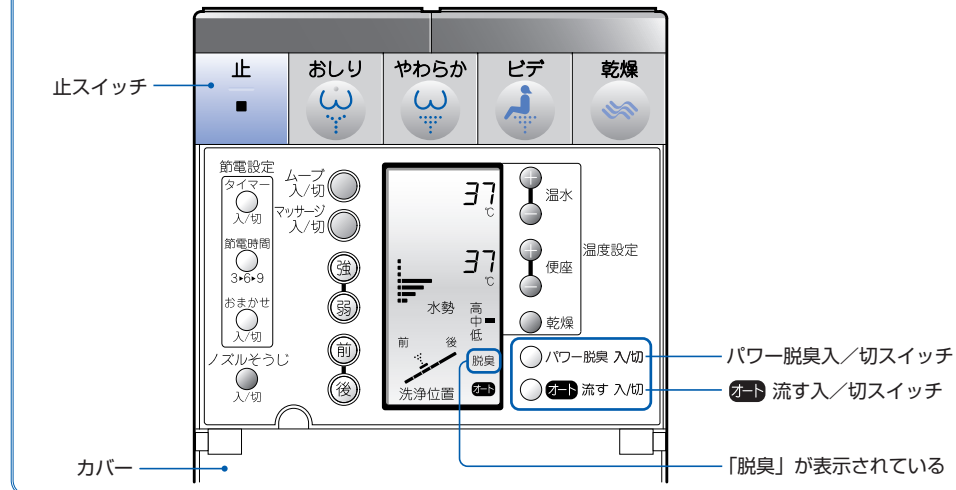
脱臭のしかた

脱臭には 標準の脱臭 パワー脱臭 オートパワー脱臭 の3通りがあります。

標準の脱臭、オートパワー脱臭の使いかた

●着座中には標準の脱臭がはたらきます。
便座から立ち上がるとオートパワー脱臭がはたらいて、便器内のおいをとります。

▶ check リモコン表示部に「脱臭」が表示されていることを確認してください。

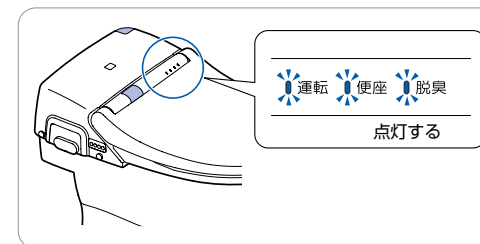


1 便座に座る

脱臭を始めます。

アドバイス 2

●本体表示部の「脱臭」ランプが点灯します。

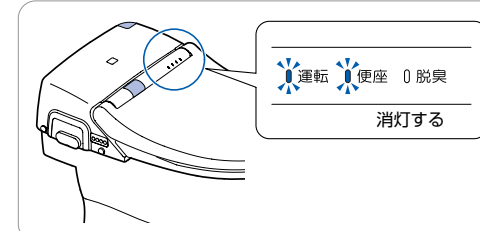


2 便座から立ち上がる

オートパワー脱臭を始めます。
約1分後に自動的に止まります。

アドバイス 3

●本体表示部の「脱臭」ランプが消灯します。



アドバイス 2 はじめは、脱臭は「入」に設定されています。

アドバイス 3 はじめは、オートパワー脱臭は「入」に設定されています。

使いかた

標準の脱臭を使わないとき

1 リモコンの「止」を10秒以上押す

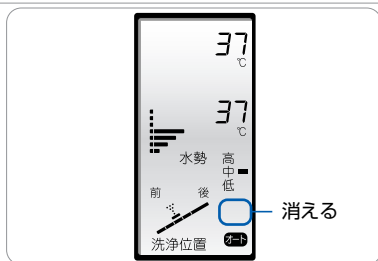
- リモコン表示部がすべて点滅します。

2 「パワー脱臭 入/切」を押す **アドバイス 1**

3 もう一度「止」を押す

標準の脱臭をやめます。

- リモコン表示部の「脱臭」が消えます。
- オートパワー脱臭、パワー脱臭は使えます。
- 再び使うときは、同じ操作を行ってください。



オートパワー脱臭を使わないとき

1 リモコンの「止」を10秒以上押す

- リモコン表示部がすべて点滅します。

2 「オート流す 入/切」を押す **アドバイス 2**

3 もう一度「止」を押す

オートパワー脱臭をやめます。 **アドバイス 3**

- 脱臭、パワー脱臭は使えます。
- 再び使うときは、同じ操作を行ってください。

パワー脱臭の使いかた

- 便座に座って、においが気になるときに、吸い込む力をアップさせて便器内のにおいをとります。 **アドバイス 4**

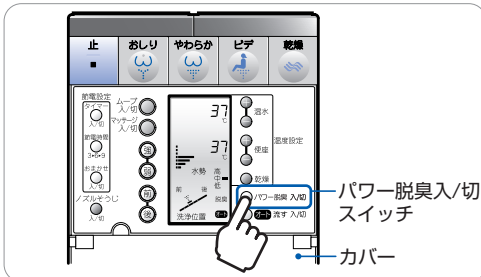
リモコンの「パワー脱臭 入/切」を押す

パワー脱臭を始めます。

パワー脱臭をやめるとき

もう一度「パワー脱臭 入/切」を押す

標準の脱臭に戻ります。 **アドバイス 5**



アドバイス 1 本体がリモコンの信号を受け付けると「ピッ」という電子音が鳴ります。

アドバイス 2 本体がリモコンの信号を受け付けると、「切」のときは「ピッ」、「入」のときは「ピッピッ」という電子音が鳴ります。

アドバイス 3 オートパワー脱臭が「切」の状態では電池交換をすると、約10分後にオートパワー脱臭は「入」に設定されます。

アドバイス 4 パワー脱臭は便座に座らないとはたらきません。いったん便座に座れば、立ち上がった後も約1分間はスイッチを受け付けます。

水の流しかた

水の流しかたには、リモコン便器洗浄 オート洗浄 の2通りがあります。

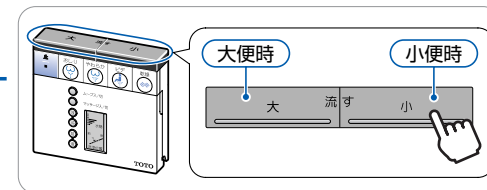
リモコン便器洗浄の使いかた

- リモコンのスイッチで大・小便を流すことができます。 **アドバイス 6**

リモコンの

大 流す 小 を押す

便器洗浄します。

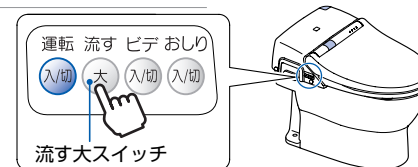


リモコンの電池が切れたとき

- 本体操作部の「流す大」スイッチを押して水を流してください。

本体操作部の「流す大」を押す

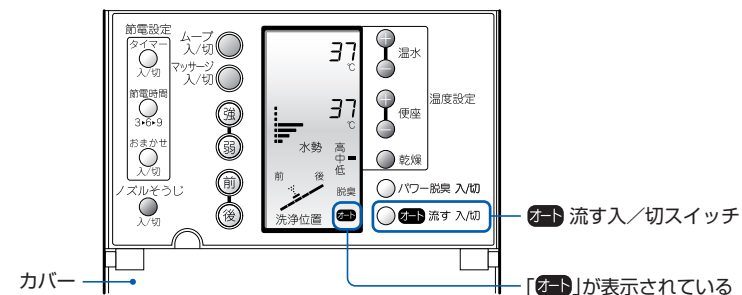
便器洗浄(大洗浄)します。



オート洗浄の使いかた

- 便座から立ち上がると自動的に便器洗浄を行います。(流し忘れを防止します。) 立って小便をした場合は、オート洗浄しません。リモコンで便器洗浄してください。

▶ check リモコン表示部に「オート」が表示されていることを確認してください。



アドバイス 5 「パワー脱臭 入/切」を切らずに立ち上がった場合は、約1分後に止まります。

アドバイス 6 便器洗浄スイッチは連続して使うことはできません。次の洗浄まで約10秒お待ちください。

●便座に6秒以上座らないと、自動的に便器洗浄しません。

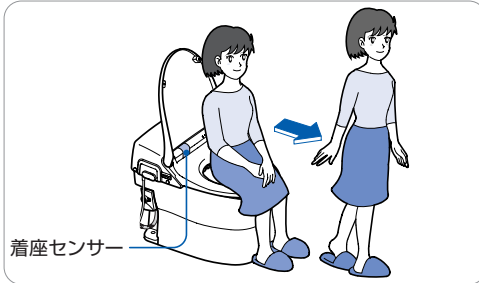
■ 用便後、便座から立ち上がる

約5秒後に自動的に便器洗浄します。

アドバイス 1・2

- 便座に座った時間により大・小洗浄が切り替わります。
約6～30秒の場合 … 「小洗浄」
約30秒以上の場合 … 「大洗浄」

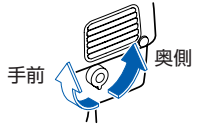
※便座に座っているときでも座りかた、姿勢によりセンサーの検知がはずれてオート洗浄が動作することがあります。



停電したときの便器洗浄のしかた

●便器に向かって右側の便器洗浄つまみ（または便器洗浄レバー）を操作して水を流してください。

便器洗浄つまみの場合



1 便器洗浄つまみを2秒以上奥側に回す

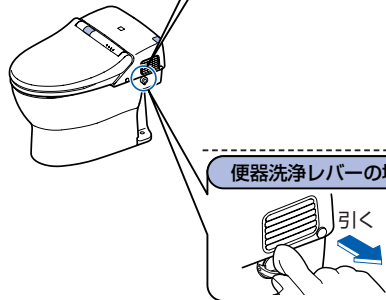
便器洗浄（大洗浄）します。

2 水が流れ終わったら、つまみを手前に回す

便器内に水を溜めます。

■ 便器洗浄レバーを引く

便器洗浄（大洗浄）します。



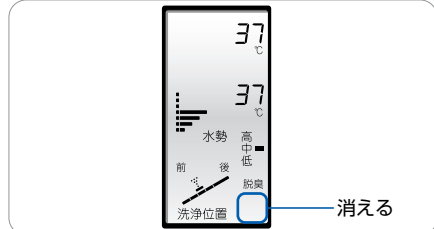
便器洗浄レバーの場合

▶▶ オート洗浄を使わないとき

■ リモコンの を押す

オート洗浄をやめます。

- リモコン表示部の「」が消えます。
- 再び使うときは、同じ操作を行ってください。



- アドバイス⇒ 1
- はじめはオート洗浄は「入」に設定されています。
 - お掃除前にはリモコンの を「切」にしてください。掃除中にオート洗浄することがあります。

アドバイス⇒ 2 小さなお子様などが使用される場合は、センサーが検知できずにオート洗浄しないことがあります。

節電機能

節電機能には タイマー節電 おまかせ節電 の2通りがあります。

タイマー節電とは…

- 一度設定すると、毎日その時間に自動的に節電します。タイマー節電中は便座のヒータが切れます。節電時間は、3・6・9時間のいずれかに設定できます。

■例えば…午前1時から7時まで（6時間）節電をする場合

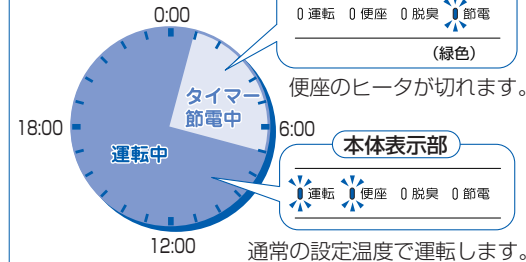
- 午前1時にリモコンのスイッチを押します。



節電時間「6」を選ぶ

完了

- タイマー節電がはたらきます。



おまかせ節電とは…

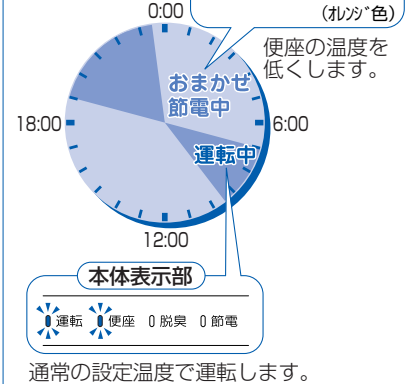
- トイレを使用した時間帯をウォッシュレットが記憶していき、あまり使用しない時間帯を見つけ、自動的に便座の温度を下げて節電します。

■例えば…

- リモコンのスイッチを押します。

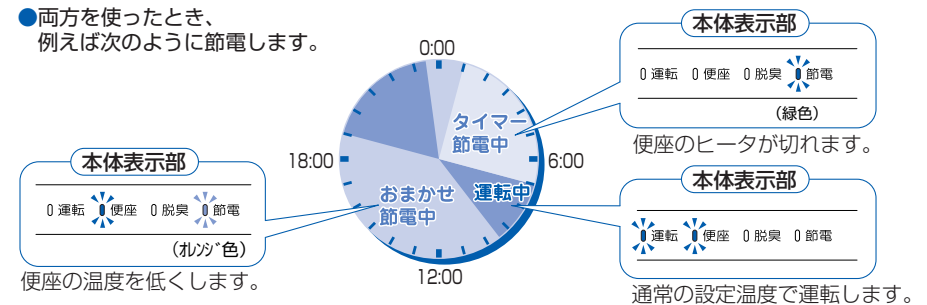
完了

- 自動的に便座の温度を下げて、節電します。



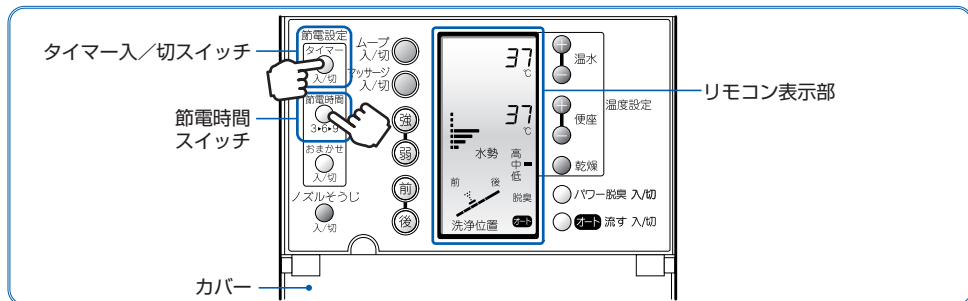
タイマー節電とおまかせ節電を同時に使うことができます。

- 両方を使ったとき、例えば次のように節電します。



- タイマー節電中でないときに、おまかせ節電がはたらいて、節電します。

タイマー節電のしかた



例) 午前1時から7時まで (6時間) 節電をする場合

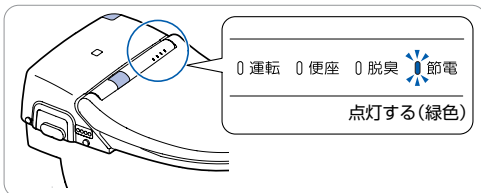
1 節電を開始したい時刻 (午前1時) になったら、リモコンの を押す

節電を始めます。

- リモコン表示部に「タイマー節電」と「節電時間」が表示されます。**アドバイス 1・2・3**

2 節電時間 を押して6時間に設定する

- タイマー節電中は本体表示部の「節電」ランプ (緑色) が点灯します。

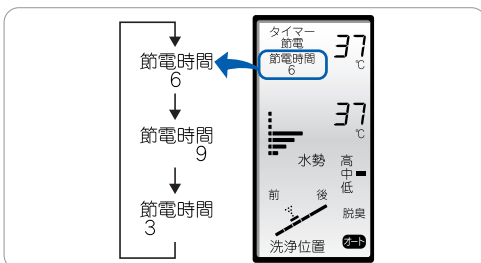


節電時間の変更


- 3・6・9時間のいずれかに設定変更ができます。

を押す

- スイッチを押すごとに、3→6→9の順で表示が変わります。設定したい時間をお選びください。



アドバイス⇒1 はじめは、節電時間は6時間に設定されています。

アドバイス⇒2 節電開始時刻を変更したいときは、いったんタイマー節電をやめてから、開始したい時刻にもう一度  を押してください。

アドバイス⇒3 タイマー節電中でも使えます
タイマー節電中でも便座に座れば、一時的に便座のヒータが入ります。便座があたたまるまで約15分かかります。

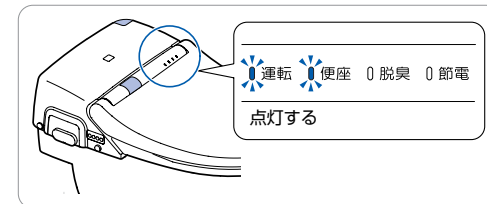
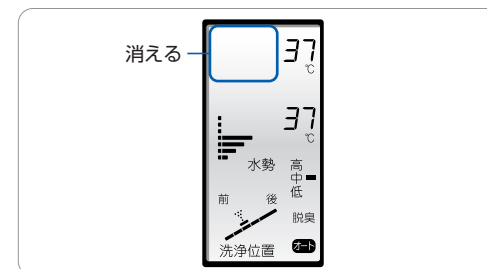
タイマー節電をやめるとき

を押す

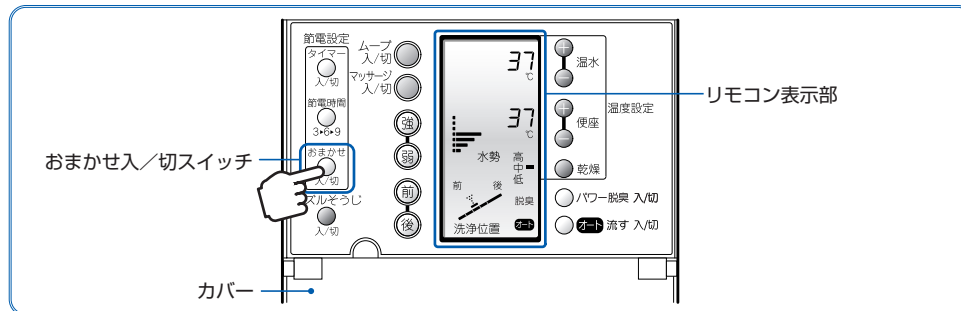
節電をやめます。

- リモコン表示部の「タイマー節電」と「節電時間」が消えます。

- 本体表示部の「運転」ランプ、「便座」ランプが点灯します。



おまかせ節電のしかた

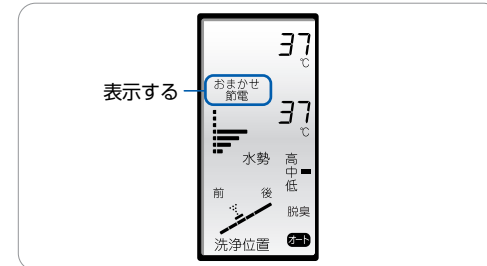


リモコンの を押す

- リモコン表示部に「おまかせ節電」が表示されます。

自動的に便座の温度を下げて、節電を始めます。

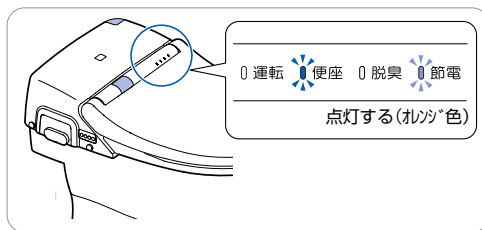
アドバイス 4・5



アドバイス⇒4 トイレをあまり使用しない時間帯を見つけるまで、2~3日かかります。その間は徐々に節電をしていきます。

アドバイス⇒5 おまかせ節電中でも使えます
おまかせ節電中の便座温度は約26°Cに設定していますが、便座に座ると一時的にあたたかくなります。便座があたたまるまで約5分かかります。

- あまり使用しない時間になると本体表示部の「節電」ランプ(オレンジ色)が点灯します。

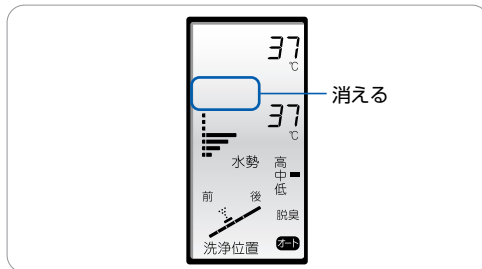


おまかせ節電をやめるとき

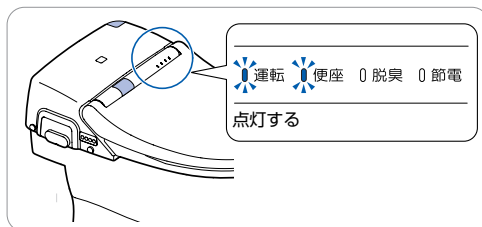
おまかせ
入/切
を押す

おまかせ節電をやめます。

- リモコン表示部の「おまかせ節電」が消えます。



- 本体表示部の「運転」ランプが点灯します。



タイマー節電とおまかせ節電の両方を使うとき

- スイッチを押す順番はどちらが先でもかまいません。

節電を開始したい時刻に、リモコンの



を押す

- ㊦ タイマー節電のしかたは22ページ

おまかせ
入/切
を押す


- ㊦ おまかせ節電のしかたは23ページ

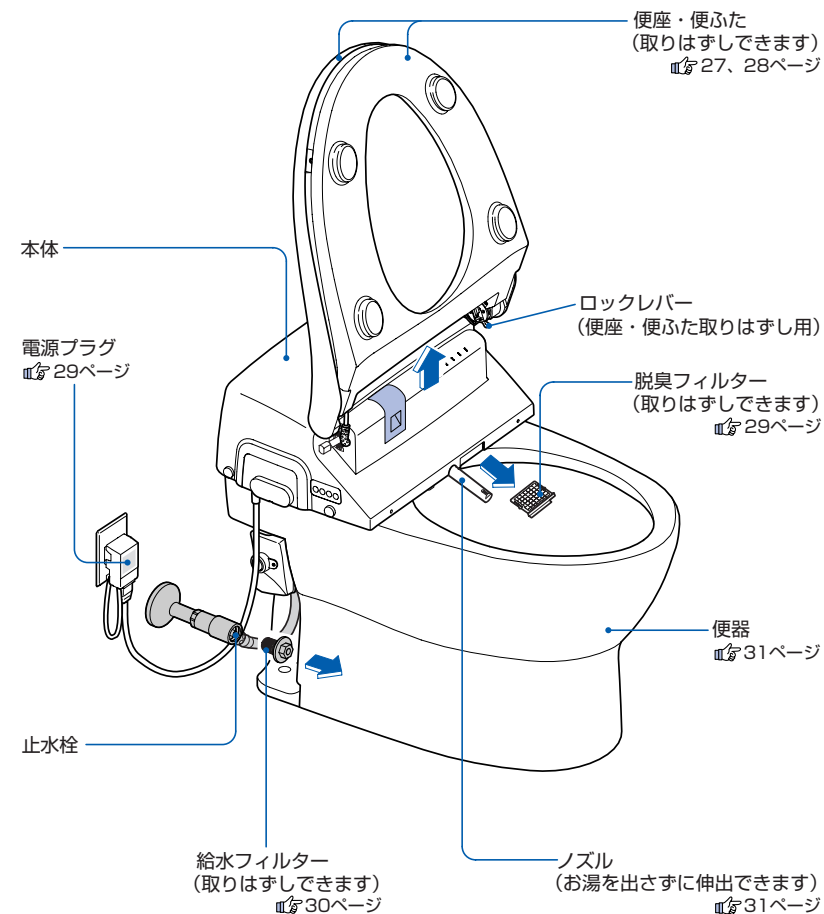
お手入れのしかた

お手入れの前に

各部分を取りはずして、すみずみまでお手入れできます

ご注意ください!

お手入れの前には、 流す入/切 を「切」にしてください。
掃除中にオート洗浄することがあります。



日常のお手入れ

本体、便座、便ふたのお手入れ

やわらかい布で水ぶきする

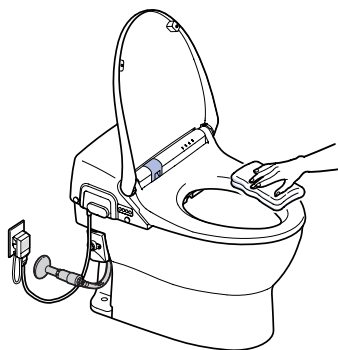
- 水でぬらしたやわらかい布をよくしぼってふいてください。 **アドバイス 1・2**

ご注意ください！

便座・便ふたは容易に取りはずして、お手入れができるようになっています。

- お手入れ中に無理な力を加えると、便座・便ふたがはずれることがあります。

🔧 便座・便ふたがはずれたときは28ページをご覧ください、取り付けてください。



汚れがひどいときは…

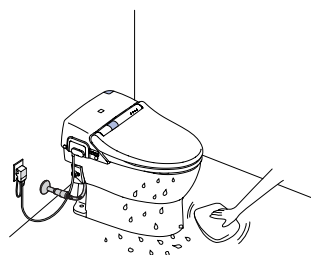
- ウォシュレットクリーナー、またはうすめた台所用洗剤（中性）をふくませたやわらかい布でふき取ってください。
- その後、水ぶきを行ってください。
🔧 ウォシュレットクリーナーのお求めは43ページ

便器用洗剤が付着したときは…

- やわらかい布で水ぶきした後、水滴をふき取ってください。

床のお手入れ

- 便器から飛び出した小便や器具についた露が床に落ちたときは、よくしぼったぞうきんでふき取ってください。
- お掃除の際、床に落ちた洗剤や水もよくしぼったぞうきんでふき取ってください。



- アドバイス 1**
- 製品はプラスチックでできていますので、乾いた布やトイレペーパーなどでふかないでください。傷つきの原因になります。
 - ウォシュレットは電気製品です。内部に水が入らないよう十分に気をつけてください。洗剤が本体と便器のスキマに残らないようしっかりふき取ってください。

- アドバイス 2** 着座センサー、リモコン送信部・受信部をきれいにしましょう！
汚れていると各機能が作動しないことがあります。 🔧 15、35～39ページ

念入りなお手入れ

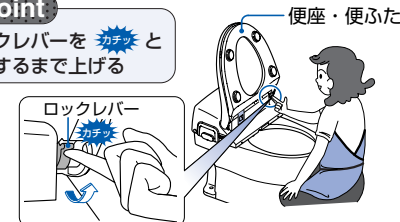
本体、便座、便ふたのお手入れ

- 便座・便ふたが取りはずせますので、すみすみまで掃除できます。

便座・便ふたのはずしかた

1 便座・便ふたを開けて、ロックレバー（灰色）を「カチッ」と音がするまで確実に上げる

Point
ロックレバーを「カチッ」と音がするまで上げる

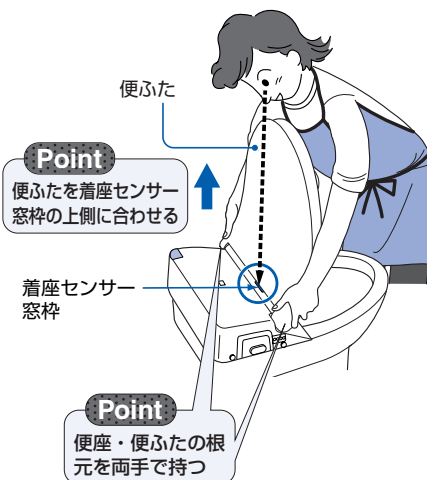


2 便座・便ふたの根元を一緒に持つ

着座センサー窓枠（黒色）の上側に便ふたを合わせる

便座・便ふたを両手で真上に引き上げる

Point
便ふたを着座センサー窓枠の上側に合わせる



Point
便座・便ふたの根元を両手で持つ

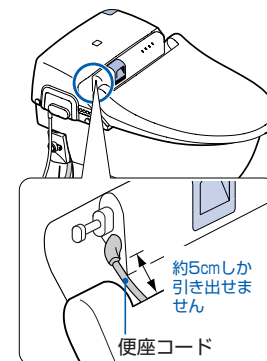
※便座コードは約5cmしか引き出せません。無理に引っ張ったりしないでください。（断線の原因になります。）

※斜めに引き上げたり、無理に力を加えないでください。（破損の原因になります。）

3 取りはずした便座・便ふたを図のように便器の上に置く

4 本体及び便座・便ふたの掃除をする

- 🔧 お手入れのしかたは26ページの「日常のお手入れ」と同じ要領で行ってください。

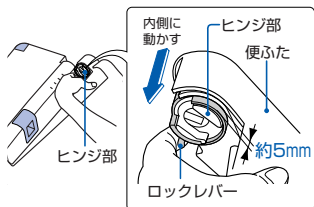




便座から便ふたをはずすことができます！

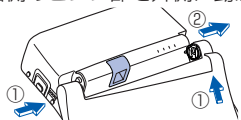
【取りはずしかた】

- ①右側のロックレバーに指をかけて、ヒンジ部を内側に動かす（約5mm）
- ②便ふたを便座から取りはずす
※便座からロックレバー、ヒンジ部はずれません。



【取り付けかた】

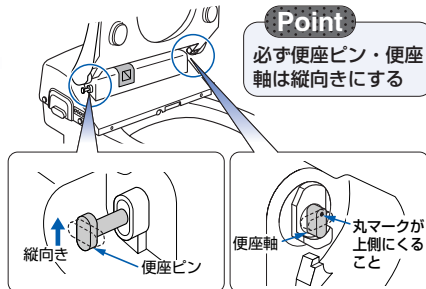
- ①便ふたを左方向から便座に重ね合わせる
- ②右側のヒンジ部を外側に動かす



便座・便ふたの取り付けかた

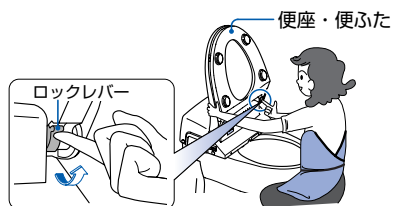
5 便座ピンと便座軸が縦向きになっていることを確認する

※縦向きでないときはペンチなどで回して、縦向きにしてください。



6 ロックレバー（灰色）が上がっていることを確認する

※ロックレバーを確実に上げた状態でないと、便座・便ふたの取り付けができません。

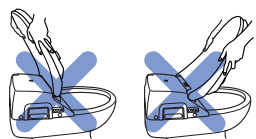


7 便座・便ふたを着座センサー窓枠（黒色）の上側に合わせて、便座ピン・便座軸に強く押し込む

※便座コードの青い線がねじれないように取り付けてください。

Point

左右一緒に押し込む

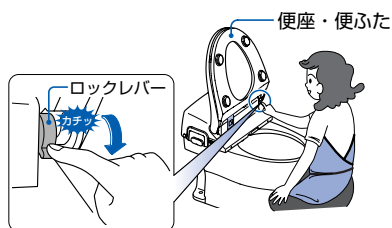


※傾けた状態で押し込むと破損につながります。



8 ロックレバー（灰色）を「カチッ」と音がするまで確実に下ろす

※ロックレバーが下りないときは便座・便ふたが取り付けいていません。もう一度、便座・便ふたを取り付け直してください。

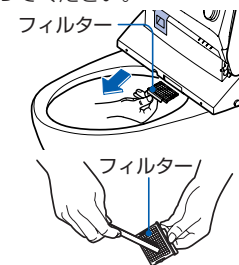


脱臭フィルターのお手入れ（月に1度が目安です）

●脱臭フィルターにほこりがつまった場合は、次のように掃除を行ってください。

1 脱臭フィルターをはずす

- フィルター（灰色）を手前に引いてください。



2 掃除をする

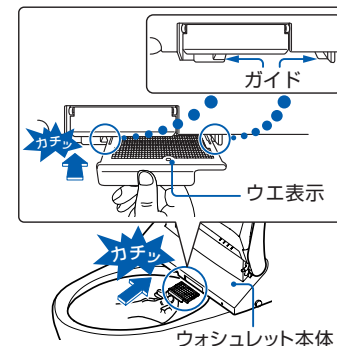
- フィルターに付着したほこりを歯ブラシなどでおとしてください。

アドバイス 1

3 脱臭フィルターを取り付ける

- 脱臭フィルターの「ウエ」表示を上にして、ウォシュレットのガイドの溝に合わせて挿入し「カチッ」と音がするまで確実に押し込んでください。（上下を逆にすると挿入できません。）

- ※ガイドの溝に脱臭フィルターがはまっていないと脱臭フィルターが落ちて便器の詰まりの原因になります。
- ※フィルターなしでのご使用は絶対にしないでください。（故障の原因になります。）

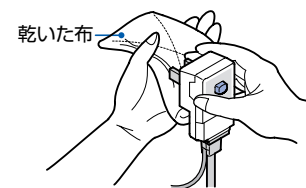


その他のお手入れ

電源プラグのお手入れ・点検

●電源プラグは月に1回程度、正常に作動することを確認してください。

1 電源プラグを抜く



2 掃除をする

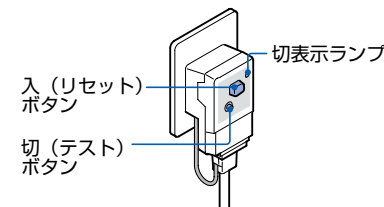
- 電源プラグの刃などについたほこりを乾いた布で取り除いてください。

3 電源プラグを差し込む

- 根元まで確実に差し込んでください。

4 点検をする

- 「切（テスト）」ボタンを押す。（「切表示」ランプが点灯します。）
- 「入（リセット）」ボタンを押す。（「切表示」ランプが消灯します。）



以上のように作動すれば正常です。

アドバイス 1 フィルターの掃除

- フィルターは水洗いできますが、取り付けの前に水気を取ってください。フィルターの汚れ、目詰まりなどがひどい場合には、交換をおすすめします。交換部品/別売品は43ページ

給水フィルターのお手入れ

●洗浄の水勢が弱くなったと感じたら、給水フィルターの掃除を行ってください。

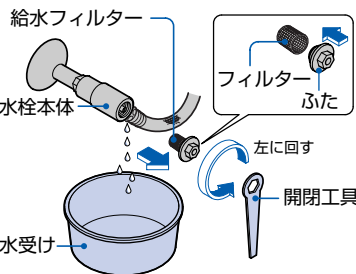
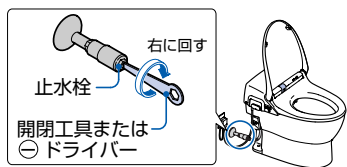
1 止水栓を閉めて給水を止める

- 止水栓を付属の開閉工具で閉めてください。

注意



止水栓を開けたままで、給水フィルターをはずさない
●水が噴き出します。

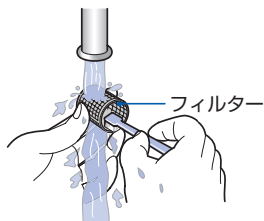


2 給水フィルターをはずす

- 開閉工具でフィルターのふたをはずします。
- フィルターと一緒にはずれます。

3 掃除をする

- フィルターを取りはずし、網目に詰まったゴミを水洗いして取り除いてください。 **アドバイス 1**
- ※小さいゴミは、歯ブラシなどを使って、確実に取り除いてください。
- ※止水栓本体の中のゴミも、綿棒などで取り除いてください。



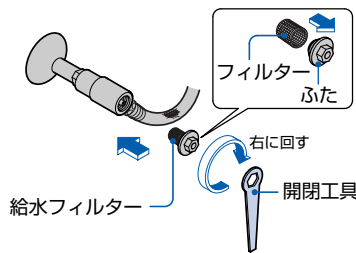
4 給水フィルターを取り付ける

- 元のように組み込み、開閉工具でフィルターのふたを締めてください。

注意

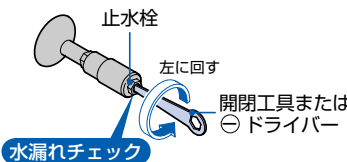


給水フィルターは確実に締める
●確実に締めないとお水漏れの原因になります。



5 止水栓を開ける

- 止水栓を開閉工具で開けてください。
- ※止水栓部から水漏れしていないか確認してください。



アドバイス 1 フィルターの掃除
●洗剤は使わず水洗いしてください。
●フィルターに無理な力を加えないでください。変形の原因になります。
●フィルターの汚れ、目詰まりなどがひどい場合には、交換をおすすめします。
🔧 交換部品／別売品は43ページ

ノズルのお手入れ

●ノズルがお湯を出さずに伸出するので掃除がラクにできます。

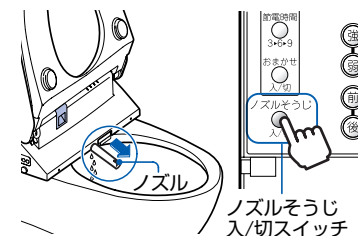
1 ノズルを出す

- リモコンの **ノズルぞうじ入切** を押してください。

アドバイス 2

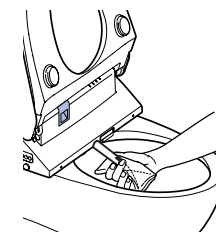
ノズルが出てきます。

- ノズルは、約5分後に自動的に収納します。



2 掃除をする

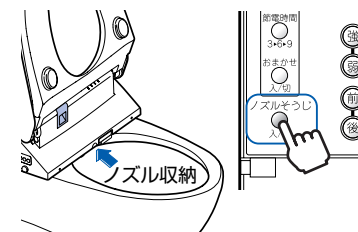
- やわらかい布で水ぶきをしてください。
- ※ノズルを無理に引っ張ったり、押さえたりしないでください。
(破損や故障の原因になります。)



3 ノズルを収納する

- もう一度 **ノズルぞうじ入切** を押してください。

ノズルが収納し、自動的にノズルを洗浄します。



便器部のお手入れ

●便器は定期的にお手入れしてください。
※便器用洗剤がウォシュレットに付着しないようご注意ください。

便器内を洗剤でお手入れするときには…

- 便器内の清掃にトイレ用洗剤及び消毒剤などを使用するときは、早目（3分以内）に洗い流した後、便座・便ふたは開けたままにしておいてください。
また、便器についた洗剤は確実にふき取ってください。
(便器用洗剤などの気化ガスがウォシュレット本体内に入り、故障の原因になります。)

アドバイス 3

ヒータ付便器のときは…

- 便器にはヒータを組み込んでいますので便器や床に水をかけないでください。
また、小便などが便器から飛び散ったときは、すぐにふき取ってください。

アドバイス 2 ノズルの根元からお掃除のための水が出ます。

アドバイス 3 便器内面の掃除
便器内面は洗浄水で洗われますが、水あかや便の状態によっては付着し、落ちにくいことがあります。そのままにしておかず、すぐに洗い落とすようにしてください。

凍結による破損の予防及び長期間使わないときの処置

凍結が予想される時 アドバイス 1

周囲の温度が氷点下にならないように、トイレ内をあたためるか、できないときは水抜きを行ってください。凍結のおそれがある場合は、次の手順に従って予防してください。製品が凍結すると部品が破損し、水漏れの原因になります。
※便器の種類によって、凍結予防のしかたが異なります。便器の種類に合わせて、作業してください。

便器の種類は42ページ

ご注意ください! 凍結予防の作業前には、流す 入切 を「切」にして、便座・便ふたを閉めた状態にしてください。

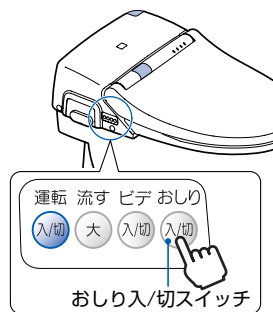
凍結予防のしかた（流動方式）

●便器とウォシュレットの水を一定の間隔で自動的に流して凍結を予防する方法です。

本体操作部の おしり 入切 を
10秒以上押す

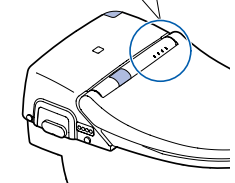
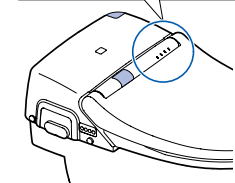
凍結の予防を開始します。

- 本体表示部の「運転」ランプが点灯から点滅に変わります。
- ノズルが収納したままで温水が5分間隔で出ます。
- 便器の水が10分間隔で流れます。



凍結予防を確実にを行うには…

- リモコンの温水・便座温度の設定を40℃に設定してください。
- 便ふたを必ず閉めてください。



凍結予防をやめるとき

本体操作部の おしり 入切 を
10秒以上押す

凍結の予防をやめます。

- 本体表示部の「運転」ランプが点滅から点灯に戻ります。

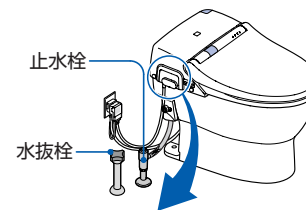
アドバイス 1 凍結が予想される時 節電はしないでください。凍結により製品が破損することがあります。
タイマー節電をやめるときは23ページ おまかせ節電をやめるときは24ページ

凍結予防のしかた（ヒータ付便器・水抜併用方式）

水抜きのしかた

1 水抜き栓を操作して、給水を止める

※止水栓は開けたままにしておいてください。



2 配管の水を抜く

- ①キャップをははずす
- ②給水フィルター付水抜き栓を開閉工具でゆるめた後、引っ張ってははずす

注意

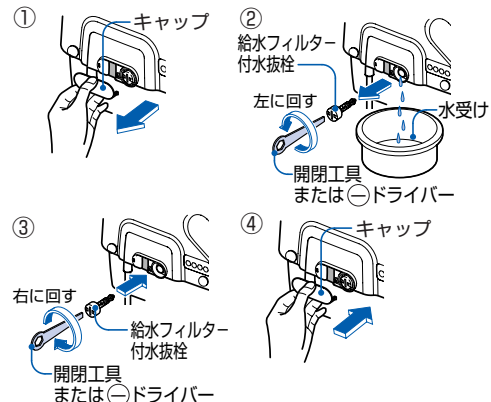
- 水抜き栓を開けたままで、給水フィルター付水抜き栓ははずさない
- 水が噴き出します。

- ③水抜きが終わったら、給水フィルター付水抜き栓を押し込み、開閉工具で確実に締める

注意

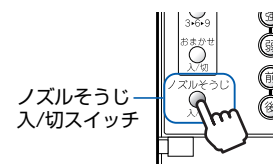
- 給水フィルター付水抜き栓は確実に締める
- 必ず守る ●確実に締めないと水漏れの原因になります。

- ④キャップを取り付ける



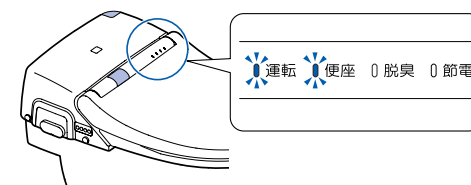
3 ノズル内の水を抜く

- ①リモコンの ノズルそうじ 入切 を押す
- ②水抜きが終わったら、もう一度 ノズルそうじ 入切 を押す（ノズルを元に戻します。）



4 ウォシュレット内を保温する

- ①本体操作部の 運転 が「入」であることを確認し、リモコンの便座温度の設定を40℃にする
- ②便ふたを閉める

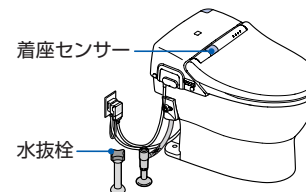


水抜き後に再通水するとき

1 水抜き栓を操作して、給水する

2 ノズルから吐水させる

- 着座センサーを白紙でおおい、リモコンの BCU を押してノズルから吐水させます。（吐水は紙コップなどで受けてください。）



アドバイス 2 残水が凍結し水が出ないときは、トイレ内をあたため、お湯に浸した布で給水ホース及び止水栓をあたためてください。

こんなときは

長期間使わないときの処置

凍結のおそれがない場合


長期間使わないとき

電源プラグを抜く

長期間使わなかった後に、再通水するとき

1 電源プラグをコンセントに差し込む

2 ノズルから吐水させる

- 着座センサーを白紙でおおい、リモコンの  を押して、ノズルから2分間吐水させます。(吐水は紙コップなどで受けてください。)

凍結のおそれがある場合

- 長期間使わないときに凍結のおそれがある場合は、次の処置を行ってください。 **アドバイス 1**

流動方式の場合


- 電源プラグを抜かずに  32ページ「凍結予防のしかた（流動方式）」の操作を行う

ヒータ付便器・水抜併用方式の場合


- 次の手順で水抜きを行ってから、電源プラグを抜いてください。

1 水抜き栓を操作して給水を止める

- ※止水栓は開けたままにしておいてください。


 33ページ

2 配管の水を抜く

 33ページ

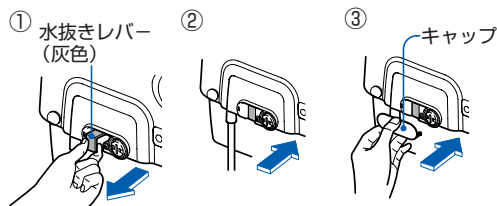
- ※水を抜いた後、キャップははずした状態にしておいてください。

3 ノズル内の水を抜く

 33ページ

4 ウォシュレット内の水を抜く

- ①水抜きレバー（灰色）を引く
 - 本体下側から水（40ml程度）が便器内に出ます。水が完全に抜けるまで、約10秒かかります。
- ②手を離し、水抜きレバーを元に戻す
- ③キャップを取り付ける



5 電源プラグを抜く

6 便器の溜水を処置する

アドバイス 2

アドバイス 1

- 冬季に帰省されるとき
 - 別荘などで使用されるとき
- 水抜きをしましょう！冬季の留守のときは冷え込みが厳しくなります。凍結予防のために、必ず水抜きをしてください。

アドバイス 2

- 便器に残る溜水には、不凍液を入れておくとより安心できます。

故障かな?!と思ったら

故障かな?!と思ったらまずこの章をご覧ください。処置方法をためしてみてください。それでも直らないときは、お取引店、販売店または東陶メンテナンス（株）にご相談ください。

連絡先 東陶メンテナンス（株）

 **0120-1010-05**

受付（年中無休）

受付時間：関東・甲信越地区 8:00~20:00

上記以外の地区 9:00~20:00

訪問修理（年中無休）

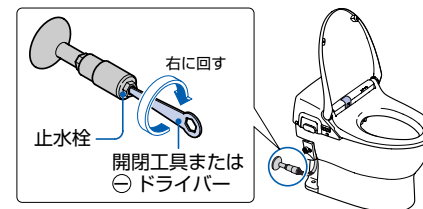
営業時間： 9:00~18:00

修理を依頼するときは、電源プラグは必ず抜いておいてください。

注意






水漏れが発生したときは、
止水栓を閉めて給水を止める






- 修理を依頼する前に次のことを確認してください。

全機能

現象	確認（原因）	処置
全く動かない	停電したりブレーカーが切れていませんか。	停電が復帰するまでお待ちください。また、ブレーカーを「入」にしてください。
	電源プラグの「切表示」ランプが点灯していませんか。	「入（リセット）」ボタンを押してください。  29ページ
全く動かない	本体表示部の「運転」ランプが消灯していませんか。	本体操作部の  を押してください。  13ページ

おしり洗浄・ビデ洗浄

現象	確認（原因）	処置
洗浄水が出ない	断水していませんか。	 を押し、断水が解除するまでお待ちください。
	止水栓（2ヵ所）が閉まっていませんか。	止水栓（2ヵ所）を全開にしてください。  13ページ
洗浄水が出ない	着座センサーがはたらきにくい状態になっていませんか。	着座センサーの項目をご覧ください。  39ページ

おしり洗浄・ビデ洗浄

現象	確認(原因)	処置
洗浄水勢が弱い	水勢の設定が弱くなっていませんか。	リモコンの「水勢調節」スイッチの を押してください。 📖 14ページ
	給水フィルターが詰まっていませんか。	給水フィルターを掃除してください。 📖 30ページ
洗浄水が冷たい	温水温度の設定が「切」、または低くなっていませんか。	リモコンの で調節してください。 📖 16ページ
洗浄水が途中で止まった	または を押してから約5分後に自動的に止まります。	もう一度 または を押してください。 📖 14ページ
	着座センサーがはたらきにくい状態になっていませんか。	着座センサーの項目をご覧ください。 📖 39ページ
便座に座ると、ノズル付近から、便器内に数秒間水が流れる	着座センサーがはたらくとお湯を出す準備のため水を流します。また、着座中に体勢を変えると着座センサーが切/入し、ノズル付近から数秒間水が流れます。故障ではありません。	-

暖房便座

現象	確認(原因)	処置
便座があたたかまらない	便座温度の設定が「切」、または低くなっていませんか。	リモコンの で調節してください。 📖 16ページ
	タイマー節電中になっていませんか。	便座に座ってから、約15分お待ちください。 📖 22ページ
	おまかせ節電中になっていませんか。	便座に座ってから、約5分お待ちください。 📖 23ページ
便座が冷たくなった	便座に座ってから約1時間後に自動で便座ヒータが切れます。便座から離れると自動で便座ヒータが入ります。	-

温風乾燥

現象	確認(原因)	処置
温風温度が低い	乾燥温度の設定が低くなっていませんか。	リモコンの で調節してください。 📖 16ページ
温風乾燥が途中で止まった	を押してから約10分後に自動的に止まります。	もう一度 を押してください。 📖 15ページ
	着座センサーがはたらきにくい状態になっていませんか。	着座センサーの項目をご覧ください。 📖 39ページ
温風乾燥が全く動かない	着座センサーがはたらきにくい状態になっていませんか。	着座センサーの項目をご覧ください。 📖 39ページ

脱臭

現象	確認(原因)	処置
離座すると脱臭の音が大きくなる	はじめは、オートパワー脱臭が「入」になっています。オートパワー脱臭は離座後、吸い込む力をアップさせて脱臭するように設定されています。	-
脱臭が作動しない	着座センサーがはたらきにくい状態になっていませんか。	着座センサーの項目をご覧ください。 📖 39ページ
あまりにおいがとれないときがある	脱臭フィルターが詰まっていませんか。	脱臭フィルターを掃除してください。 📖 29ページ
脱臭が勝手に作動した	次のような場合、着座センサーが検知して、脱臭が作動することがあります。故障ではありません。 ● トイレ内の手洗器を使用したとき ● 掃除のとき ● 便器洗浄つまみ(または、レバー)を操作したとき ● 便座・便ふたを手で開閉したとき など	-

節電機能

現象	確認(原因)	処置
おまかせ節電のスイッチを入れても節電しない	トイレをあまり使用しない時間帯を見つかるまで2~3日かかります。	-
	同じ時間帯に週3回程度お使いになると節電しないことがあります。故障ではありません。	-
正しい時間に節電しない	電源プラグを抜いたり、停電していませんか。	その日は正常にはたらかない場合がありますが、翌日からは通常通りにはたらくようになります。
	電源プラグを抜いたり、停電したときにリモコンの電池交換をしませんでしたか。 (設定時間がずれることがあります。)	リモコンの または、 を押し、もう一度設定し直してください。徐々に、正しい時間に節電し直します。 📖 22、23ページ
便座がときどきあたたまらない	タイマー節電中は、便座のヒータを切っています。おまかせ節電中は、便座は低い温度になっています。いずれも便座に座るとあたたかくなります。	リモコン表示部で、タイマー節電やおまかせ節電が設定されていないか、確認してください。 📖 22、23ページ
節電しなくなった	リモコンの電池交換をしませんでしたか。 (設定が消えることがあります。)	リモコンの または、 を押し、もう一度設定し直してください。 📖 22、23ページ

ソフト閉止

現象	確認(原因)	処置
便座・便ふたカバーをつけると閉まりかたが速くなった	カバーの重さで少し速くなります。故障ではありません。	-
夏と冬で閉まる速さが変わった	室温変化や使用頻度によって少し速さが変わります。故障ではありません。	-

オート洗浄

現象	確認(原因)	処置
自動的に便器洗浄しない	オート洗浄が「切」になっていませんか。(「切」のときはリモコン表示部の「オート」が消えています。)	リモコンの を押し、「入」にしてください。 📖 19,20ページ
	オート洗浄後、約60秒はオート洗浄しません。	リモコンのスイッチで流してください。 📖 19ページ
	着座センサーがはたらきにくい状態になっていませんか。	着座センサーの項目をご覧ください。 📖 39ページ
	厚手の便座・便ふたカバーを取り付けていませんか。	便座・便ふたカバーは、TOTO専用カバーをご使用ください。 📖 43ページ
	便座に座っているときにリモコンで便器洗浄した場合は、オート洗浄しません。ただし、引きつづき着座センサーが人を約60秒以上検知すると、オート洗浄します。	—
	着座センサーにゴミや水滴などの汚れがついていませんか。	ゴミや水滴などの汚れを取り除いてください。
勝手に便器洗浄する	便座に座った時間が約6秒以下の場合はオート洗浄しません。	6秒以上座った後、便座から立ち上がってください。 📖 19,20ページ
	座りかた、服の色、布地によって、着座センサーが検知しにくいことがあります。	便座に深く腰掛けたり、衣服を持ち上げ、肌を検知するようにしてお使いください。
	衣服で、着座センサーがおおわれていませんか。着座センサーにゴミや水滴などの汚れがついていませんか。	衣服またはゴミや水滴などの汚れを取り除いてください。

リモコン

現象	確認(原因)	処置
リモコンで操作できない	乾電池が消耗していませんか。	新しい乾電池に交換してください。 📖 12ページ
	乾電池の の方向をまちがえていませんか。	乾電池を正しく入れてください。 📖 12ページ
	リモコン送信部・受信部が何かでおおわれていませんか。	ぞうきんなどおおっているものを取り除いてください。
	リモコン送信部・受信部にゴミや水滴などの汚れがついていませんか。	ゴミや水滴などの汚れを取り除いてください。
リモコンの電池を取り替えた後、オート洗浄などの設定が変わった	着座センサーがはたらきにくい状態になっていませんか。	着座センサーの項目をご覧ください。 📖 39ページ
	電池を取り替えると設定が変わります。(例…オート洗浄を「切」にしても「入」になる)	もう一度設定をやり直してください。
リモコンで水勢・洗浄位置操作をしたとき、本体の動きが押ししたスイッチと合わない	リモコンのスイッチを押したとき、リモコン表示部がいったん消えていますか。この場合は乾電池が消耗しています。	新しい乾電池に交換してください。 📖 12ページ

リモコン便器洗浄

現象	確認(原因)	処置
リモコンで便器洗浄しない	リモコンの乾電池が消耗していませんか。	新しい乾電池に交換してください。 📖 12ページ
	連続してスイッチを押していませんか。	は連続して使うことができません。次の洗浄まで約10秒かかります。
	リモコン送信部・受信部にゴミや水滴などの汚れがついていませんか。	ゴミや水滴などの汚れを取り除いてください。

着座センサー

現象	確認(原因)	処置
便座に座っていないのに、スイッチを押すとおしり洗浄や脱臭などが作動する	着座センサーがおおわれていませんか。	着座センサーをおおわないようにしてください。 📖 10,15ページ
	着座センサーにゴミや水滴などの汚れがついていませんか。	ゴミや水滴などの汚れを取り除いてください。
便座に座っているのに、おしり洗浄や脱臭などが作動しない または、オート洗浄が作動しない	座りかた、服の色、布地によって着座センサーが検知しにくいことがあります。	便座に深く腰掛けたり、衣服を少し持ち上げ肌を検知するようにしてお使いください。
	衣服で着座センサーがおおわれていませんか。着座センサーにゴミや水滴などの汚れがついていませんか。	衣服またはゴミや水滴などの汚れを取り除いてください。

その他

現象	確認(原因)	処置
汚物がきれいに流れない	止水栓が十分開いていますか。	止水栓を十分開けてください。
	止水栓の給水フィルターが詰まっていますか。	給水フィルターを掃除してください。 📖 30ページ
便器洗浄の水が出ない	トイレ以外の場所で水を使っていますか。	—
	止水栓が閉まっていますか。	止水栓を十分開けてください。
便座に座っていないのに、本体ノズル付近から水が出る	断水していませんか。	断水が解除するまでお待ちください。 ※タンクがないため、断水中は水が出ません。
	次のような場合、着座センサーが検知して作動することがあります。故障ではありません。 ● トイレ内の手洗器を使用したとき ● 掃除のとき ● 便器洗浄つまみ(または、レバー)を操作したとき ● 便座・便ふたを手で開閉したとき など	—
配管接続部から水漏れしている	トイレ内が冷え込むと凍結予防のため、ウォシュレット本体が自動的に水抜きすることがあります。このとき約10秒間水抜き音がします。故障ではありません。	—
	接続部のナットがゆるんでいませんか。	モンキーレンチで増し締めしてください。

アフターサービス

修理を依頼される前に、P.35ページ「故障かな?!と思ったら」の項をご確認ください。

●保証書（裏表紙に記載してあります。）

- この説明書は保証書付です。必ず「お取付店名、お取付日」などの記入をお確かめになり保証書をよくお読みのうえ、大切に保存してください。
- 保証期間は、お取付日から便器部は2カ年、ウォシュレット部は1カ年です。

●補修用性能部品の最低保有期間

- ウォシュレットの補修用性能部品の最低保有期間は、製造打切後6年です。なお、補修用性能部品とは、その製品の性能を維持するために必要な部品です。

●部品交換について

- 無料修理により交換された部品・製品は東陶機器(株)の所有となります。

●保証期間中に修理を依頼されるとき

- もう一度説明書をよくお読みいただきご確認のうえ、なお異常のあるときにはお求めのお取付店、販売店または東陶メンテナンス(株)に修理を依頼してください。保証書の記載内容により修理いたします。
- 修理を依頼されるときは必ず保証書をご提示ください。

連絡していただきたい内容

- ご住所、ご氏名、電話番号
- 製品名
品番：TCF9561
お取付日……………※裏表紙の保証書をご覧ください。
- 訪問ご希望日

●保証期間経過後修理を依頼されるとき

- お求めのお取付店、販売店または東陶メンテナンス(株)にまずご相談ください。修理により製品の機能が維持できる場合には、ご要望により有料で修理します。

定期点検のおすすめ（有料）

- 逆流防止装置（バキュームブレーカー、Oリング）は必ず6年ごとに定期点検を行ってください。（水が逆流し、人体に影響を及ぼす原因になります。）
- 機能部品は、お取付日より3年以上たったものは定期点検をおすすめします。なお、点検は東陶メンテナンス(株)にご依頼ください。

<お問い合わせ先>

東陶メンテナンス(株) ☎ 0120-1010-05
 受付（年中無休）
 受付時間：関東・甲信越地区 8:00~20:00
 上記以外の地区 9:00~20:00
 訪問修理（年中無休）
 営業時間： 9:00~18:00

- 定期点検を行った日付を記入しておきましょう!

	日付
お取付日	
1回目点検日	
2回目点検日	
3回目点検日	

修理料金のしくみ<東陶メンテナンス(株)にご依頼の場合>

修理料金は「技術料」+「部品代」+「出張料」で構成されています。

「技術料」は、診断・故障箇所の修理及び部品交換・調整・修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。

「部品代」は、修理に使用した部品代です。

「出張料」は、商品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。

仕様

項目		内容		
定 格	電 源	交流100V 50/60Hz		
定 格	消 費 電 力	1281W（ヒータ付便器の場合：1321W）		
1時間あたり	の標準消費電力量※1	21Wh（便器ヒータは除く）		
電 源	コ ー ド 長 さ	1.0m（漏電保護プラグ、アース線付）		
便 器	便 器 洗 浄 水 量	大8L、小6L		
	給 水 方 式	水道直結式		
	洗 浄 方 式	トルネード洗浄（サイホンセット式）		
機 能	イ ズ			
	流動方式	流動水量	40L/h	
	凍結予防	ヒータ付便器方式	ヒータ容量	40W
		安全装置	温度ヒューズ	
		電源コード長さ	1.1m（コンセント付）	
	ウ オ シ ュ レ ッ ト	洗 浄 装 置	おしり洗浄	約0.27~0.43L/min（水圧0.2MPaのとき）
やわらか洗浄			約0.27~0.43L/min（水圧0.2MPaのとき）	
ビデ洗浄			約0.29~0.43L/min（水圧0.2MPaのとき）	
		吐水温度	温度調節範囲 約30~40℃	
	ヒータ容量	1200W（瞬間式）		
	安全装置	温度ヒューズ、温度過昇防止器（自動復帰式バイメタル）、空焚き防止フロートスイッチ		
レ ッ ト	温 風 乾 燥 装 置	温風温度※2	温度調節範囲 約40~60℃	
		風量	0.30m³/min	
		ヒータ容量	350W	
機 能	暖 房 便 座	安全装置	温度ヒューズ	
		表面温度	温度調節範囲 約30~40℃（おまかせ節電時 約26℃）	
		ヒータ容量	50W	
		安全装置	温度ヒューズ	
脱臭装置	方 式	O ₃ 脱臭		
	風 量	標準モード：0.09m³/min パワーモード：0.16m³/min		
給 水	水 圧 力	最低必要水圧：0.07MPa（20L/min 流動時） 最高水圧：0.75MPa		
給 水	水 温 度	0~35℃		
周 囲	使 用 温 度	0~40℃		
製 品	寸 法	幅404mm、奥行657mm、高さ508mm（リモデル便器の場合：高さ518mm）		
製 品	質 量	37kg（機能部7kg、便器部30kg）		

※1 測定条件：省エネ法に基づいて、便座サイズや湯沸し方式等の種類別の算定式により、4人家族(男性2人、女性2人)で1日あたり12回使用した場合を基準に年平均（室温15℃、水温15℃）で算出したものです。タイマー節電機能は、一般家庭でのタイマー平均使用時間と使用率で算出しております。

※2 温風吹出口付近における当社測定点の温度

抗菌

抗菌効果	製品表面の細菌の増殖を抑制します。これはJIS Z 2801の抗菌性試験方法による試験をJNLA認定試験所で実施し、その結果がJIS Z 2801の抗菌効果の基準を満たしたものです。これにより感染防止、防汚、防カビ、防臭、ぬめり防止などの副次的効果を訴求するものではありません。		抗菌剤の種類	便器部：無機系（酸化亜鉛など） 機能部：無機系（銀）
			抗菌性能持続性	（社）日本住宅設備システム協会基準により確認
抗菌加工部位	抗菌加工・抗菌加工部位は、下表の通りです。		安全性	（社）日本住宅設備システム協会基準により確認
	便器タイプ	抗菌加工部位	禁止事項	機能部：酸性、アルカリ性の洗剤は使用しないでください。
	便器部	機能部	取扱い注意事項	抗菌力を発揮させるために、製品の表面はよく掃除された状態に保ってください。
	セフィオンテクト	○ ○		
		便器部		
		ウォシュレット・上面		
		暖房便座、便ふた、ノズルヘッド、リモコン（スイッチ）		

※ 抗菌力は、抗菌加工された製品の表面に細菌が直接接触しないと発揮されません。

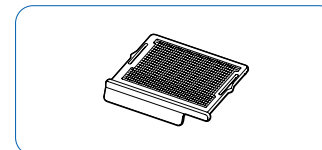
セット品番一覧

機種	仕様				便器タイプ	総合 セット品番	機能部 セット品番	陶器部品番
	凍結予防方法 他	給水	排水	止水栓				
SD1	一般地 (流動方式兼用)	壁床共通	床	ビス式	サイホンゼット式 防露便器	CES9561	TCF9561	CS950B
			壁		床上排水サイホンゼット 式防露便器	CES9561P	TCF9561	CS950BP
			床	リモデルサイホンゼット 式防露便器	CES9561M	TCF9561	CS951BM	
	ヒータ付便器・ 水抜併用方式	床	床	ビス式	サイホンゼット式 ヒータ付防露便器	CES9561H	TCF9561	CS950BH
					リモデルサイホンゼット 式ヒータ付防露便器	CES9561HM	TCF9561	CS951BHM

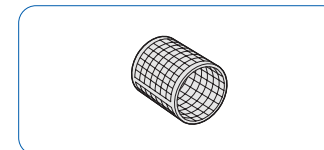
交換部品／別売品

交換部品

■ 脱臭フィルター
(品番：D45431)



■ 給水フィルター
(品番：66431)



別売品

■ ウォシュレットクリーナー (品番：YTCF1)

- 汚れをスッキリ落とす除菌剤配合の便座専用洗剤です。ウォシュレットをお取り付けの工事店、販売店、TOTOパーツセンターでご購入できます。
希望小売価格：¥1,000 (税込 ¥1,050)
送料： ¥500 (税込 ¥525)
容量： 185ml
- ※送料は1回のご購入金額が¥10,000 (税込 ¥10,500) 未満の場合は ¥500 (税込 ¥525)、¥10,000 (税込 ¥10,500) 以上の場合は無料とさせていただきます。

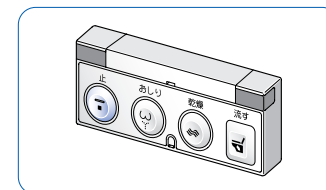


■ 便座・便ふたカバー (同梱の通信販売カタログをご覧ください。)

- 便座・便ふたカバーをお取り付けになるときは、TOTO専用カバーをお求めください。
※市販のカバーでは取り付けができない場合や便座が立たなかったり、誤作動の原因になることがあります。

■ らくらくリモコン (品番：TCA53)

- かんたん操作のらくらくリモコンがコンパクトになりました。だれにでも使いやすい大きなスイッチのリモコンです。



■ 商品のお問い合わせはTOTOお客様相談室へ

0120-03-1010

受付時間：平日 9:00～18:00

土・日・祝日 10:00～18:00

(夏期休暇・年末年始を除く)

インターネットホームページ <http://www.toto.co.jp/>

■ 部品のご購入はTOTOパーツセンターへ

0120-8282-55

受付時間：平日 9:00～18:00

土・日・祝日 10:00～18:00

(夏期休暇・年末年始を除く)